



合唱祭

ひびかせよう みんなの思いで 最高のハーモニーを

10月23日（土）、文化会館において、合唱祭を行いました。合唱は、新庄小学校の特色ある教育活動の1つです。合唱を通して、感性を育んだり、学年・学級のまとまりを高めたりすることをねらっています。

今年は、「ひびかせよう みんなの思いで 最高のハーモニーを」のテーマのもと、練習に取り組んできました。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、制限のある練習ではありましたが、どの学年も、練習の成果を披露することができました。

昨年度に引き続き、感染予防のため入場を制限、検温へのご協力をいただいたの実施となりました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

【発表曲】 ※演奏順

- ◆3年生「笑顔のヒ・ミ・ツ」
- ◆2年生「元気 勇気 ちから」
- ◆1年生「Let's Go! TAMAGO」
- ◆合唱部「心の風船」
- ◆4年生「つないで歌おう」
- ◆5年生「君をのせて」
- ◆6年生「カイト」



マラソン記録会

天候不順により、1日開催を見合わせ、10月14日（木）にマラソン記録会を開催しました。本番までの各学年の練習では、新庄市教育委員会社会教育課より〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんから指導していただきました。走る姿勢、足の動き、手の振り方など、学年の発達段階に応じて具体的に教えていただきました。

マラソン記録会当日、子どもたちはこれまで重ねてきた練習の成果を発揮し、ねばり強く、力強い走りを見せ、6月の自身の記録を更新する子がたくさんいました。

保護者の方々には、温かい目で応援をいただき、一人一人が目標を達成するためがんばることができました。



子どもたちのすこやかな育ちをサポートする PTA 活動の取り組み 学校保健委員会研修会（母親委員会・研修部共催）

10月5日（火）学校保健委員会研修会を開催しました。今年度は、山形大学大学院教育実践研究科より〇〇〇〇先生をお招きして、「子どもの自己肯定感を高めるためのアプローチの仕方についてー“子どもの問題”は子どもに返し、“ほめる・叱る”に替わる教育を！ー」のテーマでご講演をいただきました。

講演内容から

- 子どもの自己理解・自己評価低下は、人と比較される親の高い価値基準に添えない自分との葛藤が助長している。
- “気づく”“考える”“決める”の主語が「子どもであるように支援することが大事。
- 勇気づけの基本原則は、子どもにとって、身近な大人が自分の力を信じてくれて、自分でもその力を信じることができるとき、持っている力を発揮できる。



ご講演いただいたことを、これからの家庭、学校教育に生かし、子どもの自己肯定感を高めていきたいと思えます。

指首野川親子クリーン作戦（校外生活部主催）



10月9日（土）、親子、教員約70名でクリーン作戦を実施しました。例年は春に児童の学習エリアとしての指首野川の環境を保持するために実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況等を踏まえ、時期をずらし、また、規模を縮小して小学校単独で実施しました。

活動を通し、落ちているごみが非常に少なく、川辺の草が刈られているなど、日ごろから地域の方々が指首野川を大切にしていることに気がきました。

ベンチを設置しました！

新小っこ健全育成事業費からベンチ6脚を購入しました。現在、中庭、図書室などに設置しています。

児童の憩いの場となっています。



新庄市 コスモス教育週間

11月の第2土曜日は、新庄市教育の日「コスモスデー」です。この日の前後2週間（10/20～11/17）は、「コスモス教育週間」です。

新庄の次代を担う子どもたちの成長を、みんなで見守っていきましょう。



みんなで交通安全

日が短くなり薄暮時の事故が急増する時期です。児童も保護者のみなさまも十分な安全確認を行い、交通安全に努めましょう。